

## 1 支部活動の状況

昨年度は、コロナウィルス感染症対策のため支部定期総会をメール開催としましたが、本年度においても同様にメール開催とせざるをえず、現在準備をすすめています。本年度は総務部長が不在となり、例年より大幅に活動の進行が遅れ、7月26日現在未だ支部定期総会が開催できない状況となっています。また、コロナウィルス感染状況により、本年度においても研究協議会やレクリエーションの開催は難しいかもしれませんが、支部会員の繋がりを維持するためにも、少しでも「出来る」活動を続けていこうと考えています。

## 2 支部役員一覧

支部長	児玉 崇志	(滝川高校)
副支部長 (総務部担当)	諏訪 文重	(夕張高等養護学校)
副支部長 (研究部担当)	白井 邦孝	(雨竜高等養護学校)
監査	古畑 友浩	(南幌養護学校)
監査	山本 真紀子	(滝川西高校)
総務部長	不在	(滝川高校事務主任)
(総務部長代理)	児玉 崇志	(滝川高校)
総務部総務担当副部長	町田 里美	(岩見沢農業高校)
総務部事業担当副部長	松井 祐希子	(深川西高校)
研究部長	長谷川 綾実	(南幌養護学校)
研究部副部長	古川 織恵	(美唄尚栄高校)

## 3 年間行事

令和3年 8月	支部定期総会 (新型コロナウイルス感染防止のためメール開催)
令和3年10月	支部広報誌「雪華」第20号発行予定
令和4年 1月	レクリエーション (内容未定)
令和4年 2月	研究協議会開催
令和3年度	ほかの活動は未定

## 4 学校数・会員数

**道立高等学校 18校 51名**

岩見沢東・岩見沢西・岩見沢農業・夕張・美唄尚栄・美唄聖華・栗山・長沼・南幌・  
月形・滝川・滝川工業・深川西・深川東・芦別・砂川・奈井江商業・新十津川農業

**道立特別支援学校 5校 21名**

岩見沢高等養護・雨竜高等養護学校・夕張高等養護学校・南幌養護・美唄養護

**市立高等学校 2校 7名**

岩見沢緑陵・滝川西

**合 計 25校 80名**

## 5 支部の特色

空知は北海道を代表する稲作地帯であり、気候は夏は内陸性気候で暑く、冬は降雪が多い豪雪地帯となっています。現在は10市14町の構成となっております。

平成19年度には支部内に会員校が32校ありましたが、統廃合等高校再編により学校数は減少していき、平成25年度の赤平高校閉校以降は25校となっています。

総面積5,791km<sup>2</sup>と広大な土地柄・学校数・会員数の多さから、研究部は3ブロックに分かれて研究テーマを設定し、研究活動を推進しています。

事業部は、支部広報誌「雪華」を発行し、会員の情報交換・伝達や支部活動の広報誌として活用されています。